

総合戦略政策評価シート（平成28年度実績）

基本目標	安心なくらしを守り、住み続けられる地域をつくる
基本的方向	<p>大きな雇用を生む産業や、著名な観光地を持たないこの町の最大の財産は人であり、人と人との繋がりを再確認し、そこから生まれる、「安心な・暮らしやすい・住みやすい・住み続けたい」地域づくりを、二宮町総合戦略の第1の基本目標とします。</p> <p>二宮町人口ビジョンを実現するためには、出生率の向上と子育て家庭の定住促進が不可欠となりますが、安心な・暮らしやすい・住みやすい・住み続けたい地域とは、子育てがしやすい地域であるとともに、誰もが健康でいきいきと生活することができ、安心して住み続けられる地域であることも必要になります。</p> <p>この二宮町総合戦略を機に、改めて地域コミュニティを見直し、子どもも大人も、誰もがいつでも気軽に地域との繋がりを持てるような取り組みや、多世代の交流を促進するとともに、町民生活を支える公共施設のマネジメント、防災・防犯のまちづくりを推進します。</p>

数値目標

指標名	実績の推移				目標値	備考
	計画策定時	H28	H29	H30		
住み続けたいと思う町民の割合	76.5%	80.5%			79.5%	

総合評価	<input checked="" type="checkbox"/>	1：国が示す政策5原則（自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視）に基づく基本目標として良好であるため、引き続き達成に向けて推進する
	<input type="checkbox"/>	2：基本目標の達成に向けた進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、施策を改善する必要がある
	<input type="checkbox"/>	3：基本目標の達成状況を検証する数値目標を見直す必要がある
	説明	<p>基本目標「安心なくらしを守り、住み続けられる地域をつくる」を達成するために設定した4つの施策は、概ね順調に進行している。</p> <p>「安心な・暮らしやすい・住みやすい・住み続けたい」地域を実現するためには、町民の地域活動への参加やコミュニティづくりへの意識を高め、多様な主体が連携、協力することにより、地域の繋がりを深め、変化する町民ニーズや地域課題の解決、さらには町全体の力の底上げを図る必要がある。併せて、公共施設の今後のあり方については、人づくり、地域づくりに資する拠点としての視点からの検討も不可欠である。</p> <p>そのためには、今後、従来の施策の縦割りの弊害を解消し、部局横断的に、基本目標の達成に向け、取り組みを推進する。</p>

外部評価 [二宮町総合戦略評価委員会]

<input type="checkbox"/>	1：国が示す政策5原則（自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視）に基づく基本目標として良好であるため、引き続き達成に向けて推進する
<input type="checkbox"/>	2：基本目標の達成に向けた進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、施策を改善する必要がある
<input type="checkbox"/>	3：基本目標の達成状況を検証する数値目標を見直す必要がある
意見等	

町の最終方針 [庁内評価委員会]

方向性	
-----	--